


令和7年 交通事故のあらまし



令和7年度 岩手県交通安全ポスターコンクール 小学校低学年の部
最優秀作品 大船渡市立日頃市小学校2年 佐藤 杏 さんの作品

 岩手県警察本部

はじめに

令和7年中の全国の交通事故死者数は2,547人で、昭和23年以降の統計で最少でした。

一方、岩手県内の交通事故死者数は39人で、令和6年中と比較して増加し、発生件数及び傷者数は22年ぶりに増加に転じました。

県内で発生した交通事故の主な特徴は、

- ・ 市町村道、国道での発生が多いこと
- ・ 車両相互の出会い頭衝突事故、追突事故が多いこと
- ・ 交通事故死者に占める高齢者（65歳以上）の割合が高いこと
- ・ 自動車乗車中、歩行中の死者が多く、自動車乗車中死者のうち2割の方がシートベルトを着用していなかったこと

等があげられます。

交通事故のない安全・安心な社会を実現するためには、県民の皆様一人ひとりが交通事故防止の重要性を認識し、交通安全の意識を高め、交通ルールを遵守していただくことが大切であると考えます。

この小冊子は、令和7年中の交通事故の発生状況を取りまとめたものです。交通安全資料として御活用いただければ幸いです。

岩手県警察本部
交通部企画課長



安全運転五則

- [1] 安全速度を必ず守る。
- [2] カーブの手前でスピードを落とす。
- [3] 交差点では必ず安全を確かめる。
- [4] 一時停止で横断者の安全を守る。
- [5] 飲酒運転は絶対にしない。

自転車安全利用五則

- [1] 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- [2] 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- [3] 夜間はライトを点灯
- [4] 飲酒運転は禁止
- [5] ヘルメットを着用

高速道路安全運転五則

- [1] 安全速度を守る。
- [2] 十分な車間距離をとる。
- [3] 割り込みをしない。
- [4] わきみ運転をしない。
- [5] 路肩走行をしない。

飲酒運転4(し)ない運動

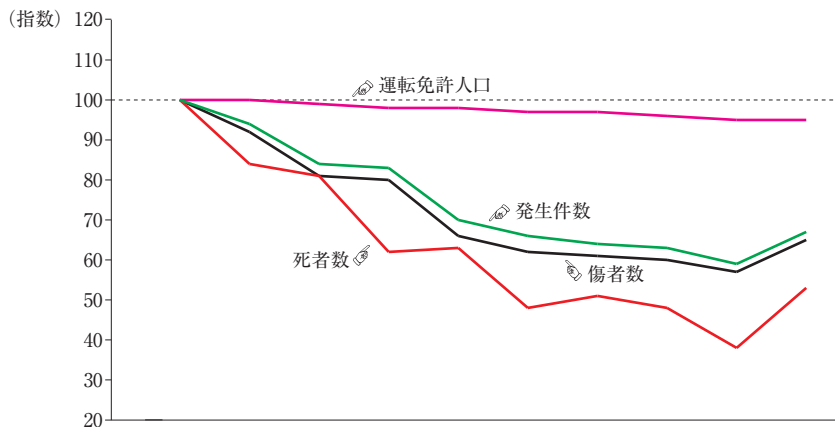
- [1] 運転するなら酒を飲まない。
- [2] 運転する人に酒を提供しない。
- [3] 酒を飲んだ人に車を提供しない。
- [4] 酒を飲んだ人の車に同乗しない。

冬道の安全運転(いち、にっ、さん運動)

- [1] 一割スピードダウンしよう。
- [2] 二倍の車間距離をとろう。
- [3] 三分早めに出発しよう。

交通事故と免許人口の推移

過去10年間の交通事故と免許人口の推移



区分		年別									
		平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
交通事故	発生件数	2,373	2,231	1,982	1,968	1,658	1,566	1,511	1,503	1,391	1,587
	死者数	73	61	59	45	46	35	37	35	28	39
	傷者数	2,971	2,730	2,412	2,380	1,953	1,830	1,812	1,796	1,700	1,934
運転免許人口		840,409	837,039	832,716	827,146	822,139	817,982	813,278	808,582	801,580	794,606
指数	発生件数	100	94	84	83	70	66	64	63	59	67
	死者数	100	84	81	62	63	48	51	48	38	53
	傷者数	100	92	81	80	66	62	61	60	57	65
	免許人口	100	100	99	98	98	97	97	96	95	95

※ 指数は平成28年を100とした。

岩手県の交通概況

		岩手県	全 国
人	口 (千人)	1,126	123,268
面	積 (km ²)	15,275	377,979
道 路 実 延 長	(km)	33,728	1,231,084
車 両 保 有 台 数	(台)	1,149,289	91,514,410
運 転 免 許 人 口	(人)	794,606	81,510,369
	男 性 (人)	425,213	43,917,259
	女 性 (人)	369,393	37,593,110
交 通 事 故	発 生 件 数 (件)	1,587	287,023
	死 者 数 (人)	39	2,547
	傷 者 数 (人)	1,934	338,508
人口10万人当たりの死者数 (人)		3.46	2.07
車両10万台当たりの死者数 (人)		3.39	2.78
免許人口10万人当たりの死者数 (人)		4.91	3.12
道路実延長1千km当たりの死者数 (人)		1.16	2.07

※全国の人口は、令和7年8月1日現在で総務省統計局資料「人口推計」による。
 岩手県の人口は、令和7年10月1日現在で岩手県ふるさと振興部「岩手県人口移動報告年報」による。

※面積は、令和7年10月1日時点で国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」による。

※道路実延長は、国土交通省「道路統計年報2024」による。

※自動車保有台数は、令和6年12月末現在で国土交通省統計資料「自動車保有車両数月報」による。

ただし、原付、小特は令和6年7月1日現在で総務省統計資料「市町村税課税状況等の調」による。

※運転免許人口は令和7年12月末現在。

全国・東北・岩手県内の交通事故発生状況

●全国、東北の交通事故

区分	発生件数				死者数				傷者数			
	7年	6年	増減数	増減率	7年	6年	増減数	増減率	7年	6年	増減数	増減率
全国	287,023	290,895	△ 3,872	△ 1.3	2,547	2,663	△ 116	△ 4.4	338,508	344,395	△ 5,887	△ 1.7
東北	14,481	13,978	503	3.6	213	224	△ 11	△ 4.9	17,541	16,805	736	4.4
青森	2,247	2,278	△ 31	△ 1.4	27	43	△ 16	△ 37.2	2,732	2,734	△ 2	△ 0.1
岩手	1,587	1,391	196	14.1	39	28	11	39.3	1,934	1,700	234	13.8
宮城	3,730	3,785	△ 55	△ 1.5	38	47	△ 9	△ 19.1	4,533	4,565	△ 32	△ 0.7
秋田	1,001	981	20	2.0	33	31	2	6.5	1,147	1,141	6	0.5
山形	2,486	2,457	29	1.2	23	24	△ 1	△ 4.2	2,976	2,927	49	1.7
福島	3,430	3,086	344	11.1	53	51	2	3.9	4,219	3,738	481	12.9

●岩手県の交通事故

区分	発生件数				死者数				傷者数			
	7年	6年	増減数	増減率	7年	6年	増減数	増減率	7年	6年	増減数	増減率
合計	1,587	1,391	196	14.1	39	28	11	39.3	1,934	1,700	234	13.8
盛岡東	373	259	114	44.0	6	2	4	200.0	445	314	131	41.7
盛岡西	231	140	91	65.0	2	2	0	0.0	278	177	101	57.1
岩手	25	38	△ 13	△ 34.2	2	2	0	0.0	31	46	△ 15	△ 32.6
紫波	77	69	8	11.6	3	1	2	200.0	98	88	10	11.4
花巻	121	147	△ 26	△ 17.7		2	△ 2	△ 100.0	161	177	△ 16	△ 9.0
北上	174	146	28	19.2	1	2	△ 1	△ 50.0	216	168	48	28.6
奥州	213	213	0	0.0	8	3	5	166.7	261	271	△ 10	△ 3.7
一関	129	89	40	44.9	5		5		148	114	34	29.8
千厩	18	22	△ 4	△ 18.2	2	1	1	100.0	22	23	△ 1	△ 4.3
大船渡	56	61	△ 5	△ 8.2	3	2	1	50.0	75	82	△ 7	△ 8.5
遠野	15	20	△ 5	△ 25.0		1	△ 1	△ 100.0	18	25	△ 7	△ 28.0
釜石	14	19	△ 5	△ 26.3	3	1	2	200.0	15	19	△ 4	△ 21.1
宮古	45	48	△ 3	△ 6.3	3	3	0	0.0	52	51	1	2.0
岩泉	7	13	△ 6	△ 46.2		2	△ 2	△ 100.0	8	14	△ 6	△ 42.9
久慈	44	48	△ 4	△ 8.3			0		48	63	△ 15	△ 23.8
二戸	17	32	△ 15	△ 46.9		2	△ 2	△ 100.0	18	39	△ 21	△ 53.8
高速隊	28	27	1	3.7	1	2	△ 1	△ 50.0	40	29	11	37.9

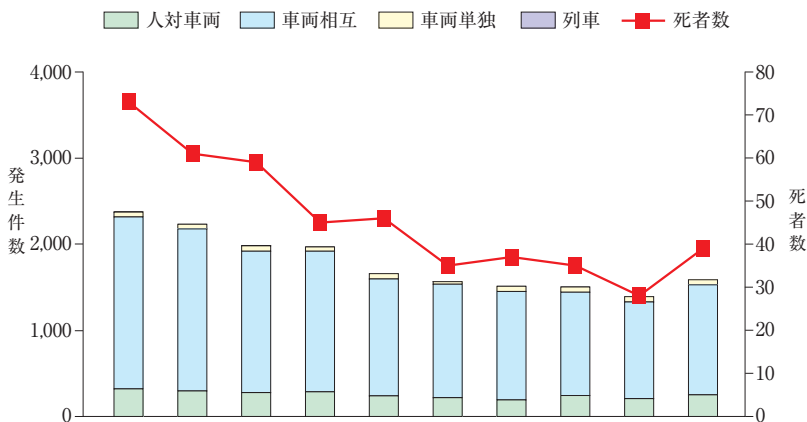
※ △印は減少を表す。

県内交通事故の推移

特徴

- 発生件数は22年ぶりに増加しました。
- 死者数は、前年から11人増加しました。
- 傷者数は、発生件数と同様に22年ぶりに増加しました。

※死亡事故の特徴についてはP21に記載



	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	
発生件数	2,373	2,231	1,982	1,968	1,658	1,566	1,511	1,503	1,391	1,587	
死者数	73	61	59	45	46	35	37	35	28	39	
傷者数	2,971	2,730	2,412	2,380	1,953	1,830	1,812	1,796	1,700	1,934	
事故類型別	人対車両	320	296	277	286	239	218	192	243	207	251
	車両相互	1,996	1,881	1,641	1,632	1,357	1,317	1,259	1,199	1,122	1,277
	車両単独	56	54	63	50	62	30	60	61	62	59
	列車	1		1			1				

● 事故類型別

発生件数

		28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	
人 対 車 両	小 計	320	296	277	286	239	218	192	243	207	251	
	対面通行中	15	13	10	16	10	10	7	6	6	18	
	背面通行中	17	25	14	27	20	18	13	16	9	23	
	横断中	横断歩道	117	111	110	91	103	86	83	102	71	102
		横断歩道付近	12	9	6	6	5	8	5	5	7	4
	その他	106	76	81	81	58	50	37	62	51	53	
	その他	53	62	56	65	43	46	47	52	63	51	
車 両 相 互	小 計	1,996	1,881	1,641	1,632	1,357	1,317	1,259	1,199	1,122	1,277	
	正面衝突	138	142	140	110	93	73	75	71	58	73	
	追 突	887	816	700	670	519	518	442	405	392	439	
	出会い頭衝突	651	598	539	559	502	477	477	449	415	480	
	追越追抜時	28	22	22	18	13	18	23	22	14	16	
	すれ違い時	24	20	12	12	11	24	25	22	19	26	
	左折時	45	41	27	47	25	35	32	30	33	51	
	右折時	右折直進	117	119	111	102	111	89	87	105	105	88
		その他	15	34	19	30	26	19	16	29	22	17
	その他	91	89	71	84	57	64	82	66	64	87	
車 両 単 独	小 計	56	54	63	50	62	30	60	61	62	59	
	工作物衝突	35	34	41	31	41	13	38	29	33	37	
	駐車車両衝突 (運転者不在)	3	6	4	3	2	3	2	4	6	3	
	路外逸脱	8	2	10	8	5	7	6	15	11	11	
	転 倒	4	7	2	3	6	2	8	7	5	5	
その他	6	5	6	5	8	5	6	6	7	3		
列 車	1		1				1					
計	2,373	2,231	1,982	1,968	1,658	1,566	1,511	1,503	1,391	1,587		

死亡事故件数

		28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	
人 対 車 両	小 計	25	22	21	18	9	7	9	11	8	15	
	対面通行中	2	1		1							
	背面通行中		2	1	2				1		2	
	横断中	横断歩道	5	2	4	2	2		2		3	5
		横断歩道付近	2	1	1	1	1				1	
	そ の 他	15	12	14	7	5	4	4	8	2	5	
	そ の 他	1	4	1	5	1	3	3	2	2	3	
車 両 相 互	小 計	27	24	18	20	22	14	14	12	7	11	
	正面衝突	10	9	14	6	12	3	7	3	2	6	
	追 突	5	3	1	1	2	1	2	2	1		
	出会い頭衝突	9	7	2	10	6	9	5	1	2	4	
	追越追抜時	1			1				1			
	すれ違い時											
	左 折 時				1							
	右折時	右折直進	1	3		1		1				
		そ の 他					1					
	そ の 他	1	2	1		1			5	2	1	
車 両 単 独	小 計	18	9	18	6	15	14	12	12	12	11	
	工作物衝突	12	7	10	4	8	6	6	5	7	7	
	駐車車両衝突 (運転者不在)				1					1		
	路外逸脱	6	1	7	1	5	6	4	6	3	4	
	転 倒		1	1		1	1	1		1		
そ の 他					1	1	1	1				
列 車			1									
計	70	55	58	44	46	35	35	35	27	37		

※ 死亡事故件数は、交通事故件数の内数。以降同じ。

●第1当事者の年齢層別

		28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	
交通事故		2,373	2,231	1,982	1,968	1,658	1,566	1,511	1,503	1,391	1,587	
	こども		1			2	1	2		2	2	
	高校生	3	3	2	4	3	4	2	1	4	4	
	15～19歳	79	57	58	52	45	32	40	32	43	45	
	20～24歳	239	216	187	183	150	136	133	143	109	136	
	25～29歳	206	175	181	173	129	121	109	83	95	103	
	30～34歳	178	164	149	155	91	75	87	87	84	69	
	35～39歳	170	160	117	121	122	108	108	101	80	88	
	40～44歳	211	196	175	156	123	126	99	89	89	111	
	45～49歳	169	180	130	151	129	132	113	110	106	119	
	50～54歳	153	172	162	150	142	122	113	115	110	120	
	55～59歳	199	166	139	162	109	94	111	107	129	123	
	60～64歳	194	188	163	159	124	134	101	134	108	119	
	小計	565	548	516	499	485	480	490	497	430	540	
	高齢者	65～69歳	211	192	185	174	136	132	145	151	116	142
70～74歳		126	141	125	133	135	159	149	145	104	141	
75～79歳		118	108	110	97	97	85	91	96	113	117	
80歳以上		110	107	96	95	117	104	105	105	97	140	
不明	7	5	3	3	4	1	3	4	2	8		
	70	55	58	44	46	35	35	35	27	37		
死亡事故	こども											
	高校生										1	
	15～19歳	3				1	2	1	1	1		
	20～24歳	7	3	5		2	3	1	1	1	2	
	25～29歳	2	4	1	1	2		1	1	1	3	
	30～34歳	5	5	4	2	2	1	1	3	1		
	35～39歳	4	6	1	2	2	1		1		1	
	40～44歳	8	6	3	5	2	2	1	1		4	
	45～49歳	5	6	4	5	2	1	4	3	3	2	
	50～54歳	4	3	5	1	3	2	2		1	3	
	55～59歳	8	2	3	4	7	3	3	3	2	3	
	60～64歳	2	4	9	6	3	6	2	4	4	4	
	小計	22	16	23	18	20	14	19	17	13	14	
	高齢者	65～69歳	5	8	5	3	6	1	3	9	4	6
		70～74歳	4	2	6	9	5	7	6	5	3	
75～79歳		5	2	5	2	4	4	4	1	3	3	
80歳以上		8	4	7	4	5	2	6	2	3	5	
不明												

※ 「こども」は中学生以下とした。

●死傷者の年齢層別

		28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	
死者数	こども	2	1	4				2				
	高校生										1	
	15～19歳	2	1			1	1	1	1		1	
	20～24歳	3	3	4	1		2		1		1	
	25～29歳		4		2	2			1		2	
	30～34歳	3	1	1	2	1		1	1			
	35～39歳	1	4	2		1	1		1			
	40～44歳	3	2	1	2	1		1			3	
	45～49歳	3	4	1	2	2		4	1	3	1	
	50～54歳	3	4	2		2	2	2	1		1	
	55～59歳	4	2	2	2	4	1	2	1	4	2	
	60～64歳		7	2	3	1	4	1	4	3	2	
	小計	49	28	40	31	31	24	23	23	18	25	
	高齢者	65～69歳	6	3	5	5	9	1	3	8	4	4
	70～74歳	9	6	4	6	6	6	5	3	4	3	
75～79歳	11	6	11	5	3	6	4	3	5	5		
80歳以上	23	13	20	15	13	11	11	9	5	13		
不明												
計	73	61	59	45	46	35	37	35	28	39		
傷者数	こども	160	147	117	132	88	93	90	94	95	108	
	高校生	105	78	84	87	73	56	72	56	74	82	
	15～19歳	55	35	32	36	27	38	42	40	24	45	
	20～24歳	217	205	148	142	148	120	112	102	110	149	
	25～29歳	189	201	170	169	159	132	148	117	117	124	
	30～34歳	261	236	176	181	140	135	144	153	106	152	
	35～39歳	242	232	206	200	161	162	119	131	111	124	
	40～44歳	297	284	234	190	162	166	162	144	144	159	
	45～49歳	281	245	228	218	191	155	152	167	167	169	
	50～54歳	215	182	203	188	121	156	165	136	153	143	
	55～59歳	211	175	163	192	124	132	126	141	117	141	
	60～64歳	186	176	159	147	127	121	117	125	114	123	
	小計	552	534	492	498	432	364	363	390	368	415	
	高齢者	65～69歳	209	197	166	159	120	113	82	82	101	112
	70～74歳	114	115	127	141	127	94	119	127	100	105	
75～79歳	109	104	104	102	79	72	65	72	71	91		
80歳以上	120	118	95	96	106	85	97	109	96	107		
不明												
計	2,971	2,730	2,412	2,380	1,953	1,830	1,812	1,796	1,700	1,934		

※ 「こども」は中学生以下とした。

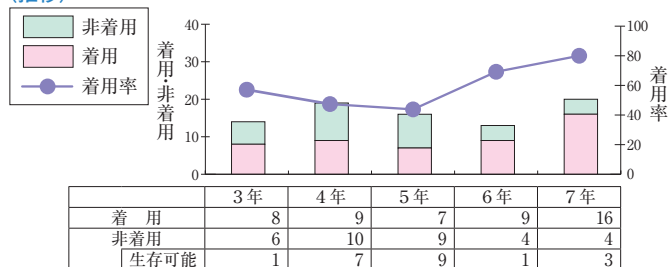
●シートベルト着用状態別死者数

自動車乗車中死者	20人	
・ベルト着用者	16人	(乗車中死者の80.0%)
・ベルト非着用者	4人	(乗車中死者の20.0%) ※ ベルト着用不明を除く。
・生存可能者	3人	

(非着用死者の年齢層別)

	15歳以下	青少年		25~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	高齢者			合計
		16~24歳								65~69歳	70~79歳	
7年						1			2		1	4
6年						1	1		1	1		4
増減数	0	0	0	0	0	0	△1	0	1	△1	1	0

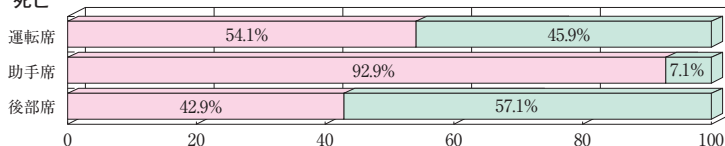
(推移)



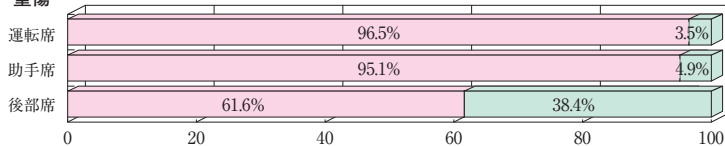
●乗車区分別シートベルト等の着用状態 (令和3年から令和7年までの累計)

- ・後部席の着用率が低い。
- ・重大事故になるほど着用率が低い。

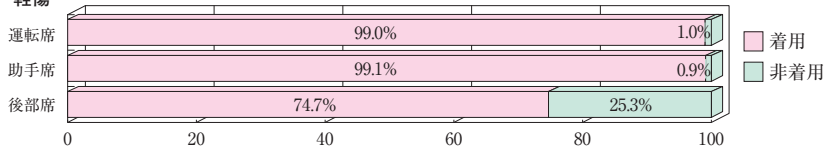
死亡



重傷



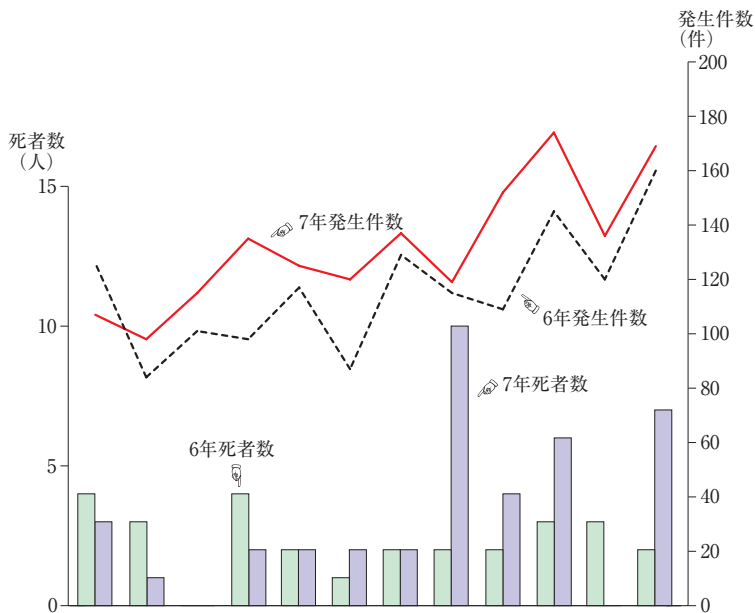
軽傷



※ シートベルト着用には、チャイルドシート着用を含む。

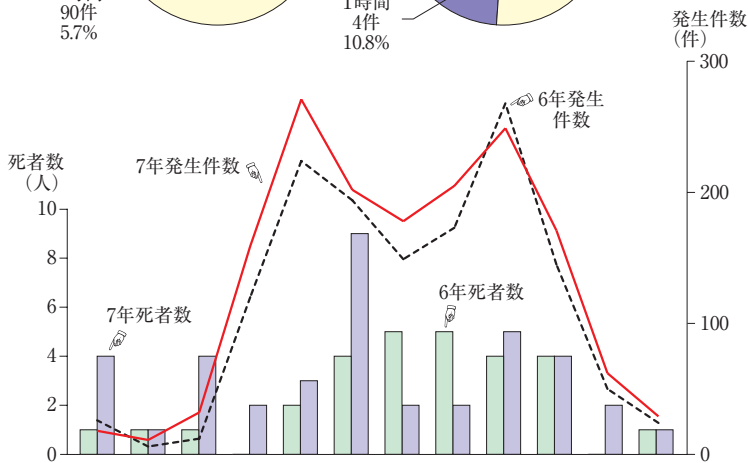
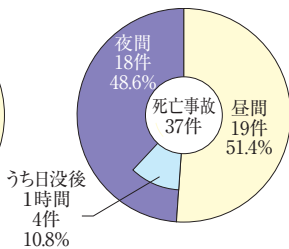
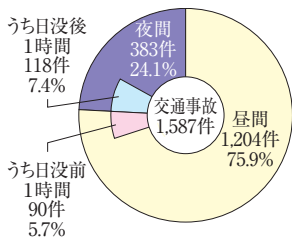
※ 後部席には、バスの後席同乗者を含む。

月別発生状況



区分		月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		令和 7年	件数	107	98	115	135	125	120	137	119	152	174	136	169
死者数	3		1		2	2	2	2	10	4	6		7	39	
傷者数	136		122	138	181	163	140	159	152	174	213	166	190	1,934	
対前年 増減数	件数	△ 19	14	14	37	8	33	8	4	43	29	16	9	196	
	死者数	△ 1	△ 2	0	△ 2	0	1	0	8	2	3	△ 3	5	11	
	傷者数	△ 12	24	16	55	17	28	△ 5	6	49	31	31	△ 6	234	

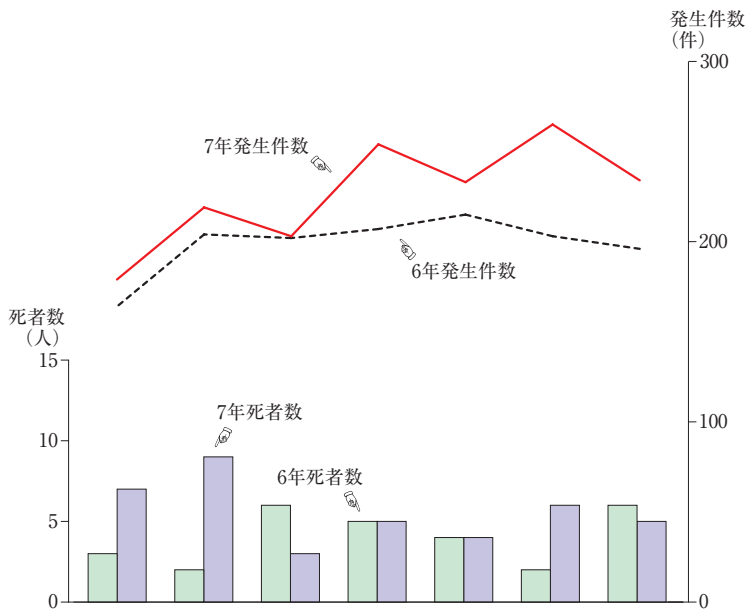
時間帯別・昼夜別発生状況



区分		時間帯別												合計
		0-2	2-4	4-6	6-8	8-10	10-12	12-14	14-16	16-18	18-20	20-22	22-24	
令和7年	件数	18	11	32	159	271	202	178	205	249	171	62	29	1,587
	死者数	4	1	4	2	3	9	2	2	5	4	2	1	39
	傷者数	17	13	31	181	315	245	231	268	320	203	75	35	1,934
対前年増減数	件数	△8	5	20	39	47	8	29	32	△19	26	12	5	196
	死者数	3	0	3	2	1	5	△3	△3	1	0	2	0	11
	傷者数	△11	8	20	35	49	0	33	52	△18	42	17	7	234

月別状況
時間・昼夜

曜日別発生状況



区分		曜日別							
		日	月	火	水	木	金	土	合計
令和 7年	件数	179	219	203	254	233	265	234	1,587
	死者数	7	9	3	5	4	6	5	39
	傷者数	261	257	234	284	273	303	322	1,934
対前年 増減数	件数	15	15	1	47	18	62	38	196
	死者数	4	7	△ 3	0	0	4	△ 1	11
	傷者数	41	△ 9	8	21	23	79	71	234

路線別・地形別・道路形状別発生状況

●路線別

路線別	区分	件数		死者数	傷者数
			構成率		
合計		1,587	100.0	39	1,934
高速道		15	0.9	1	20
自専道		13	0.8		20
小計		441	27.8	6	565
国	4号	214	13.5	4	280
	45号	31	2.0		38
	46号	33	2.1		41
	106号	10	0.6		10
	107号	28	1.8		34
	281号	8	0.5		12
	282号	20	1.3		28
	283号	9	0.6	1	11
	284号	10	0.6		12
	340号	10	0.6		12
	342号	15	0.9		18
	343号	10	0.6		16
	346号	1	0.1		1
	395号	2	0.1		2
	396号	12	0.8	1	13
	397号	10	0.6		11
455号	7	0.4		10	
456号	10	0.6		15	
457号	1	0.1		1	
主要地方道		175	11.0	9	231
一般県道		172	10.8	7	227
市町村道		672	42.3	12	759
その他		99	6.2	4	112

●地形・道路形状別（交通事故件数）

		市街地	非市街地
合計		950	637
	構成率	59.9	40.1
交差点		433	279
交差点付近		65	23
単路	トンネル		6
	橋	4	10
	カーブ・屈折	15	47
	その他	364	241
踏切			
その他		69	31

曜日別
路線別

●地形・道路形状別（死亡事故件数）

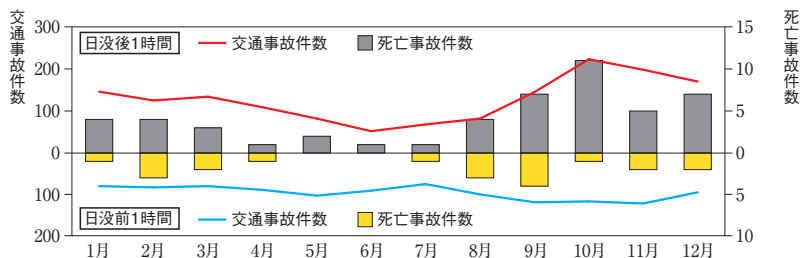
		市街地	非市街地
合計		17	20
	構成率	45.9	54.1
交差点		6	6
交差点付近			1
単路	トンネル		
	橋		1
	カーブ・屈折	1	3
	その他	9	8
踏切			
その他		1	1

薄暮時間帯の交通事故発生状況

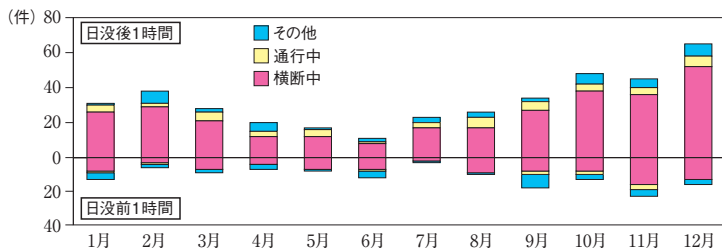
(平成28年から令和7年)

〔盛岡市の日没時刻を基準として、日没時刻の前後1時間以内を「薄暮時間帯」とした。〕

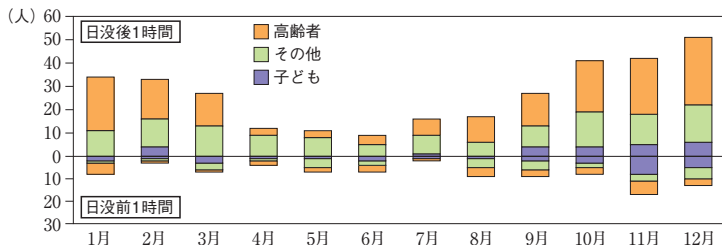
●月別発生状況



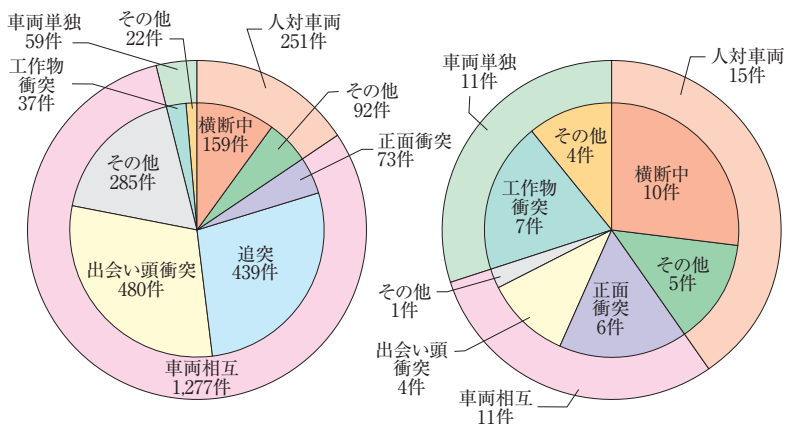
●人対車両事故の類型別発生状況



●道路横断中死傷者の年齢層別



事故類型別発生状況



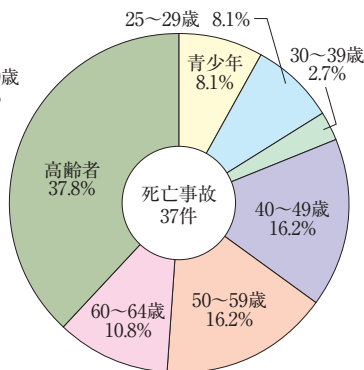
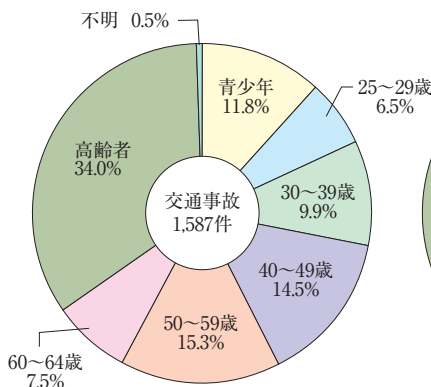
交通事故 1,587件

死亡事故 37件

(単位: 件)

区分	人対車両				車両相互					車両単独				列	合			
	横断歩道横断中	横断歩道付近横断中	その他の横断中	その他	正面衝突	追突	出会い頭衝突	右折直進	その他	工作物衝突	路外逸脱	転倒	その他					
交通事故	251	102	4	53	92	1,277	73	439	480	88	197	59	37	11	5	6	1,587	
構成率	15.8	6.4	0.3	3.3	5.8	80.5	4.6	27.7	30.2	5.5	12.4	3.7	2.3	0.7	0.3	0.4	0.0	100.0
死亡事故	15	5		5	5	11	6		4		1	11	7	4			37	
構成率	40.5	13.5	0.0	13.5	13.5	29.7	16.2	0.0	10.8	0.0	2.7	29.7	18.9	10.8	0.0	0.0	0.0	100.0

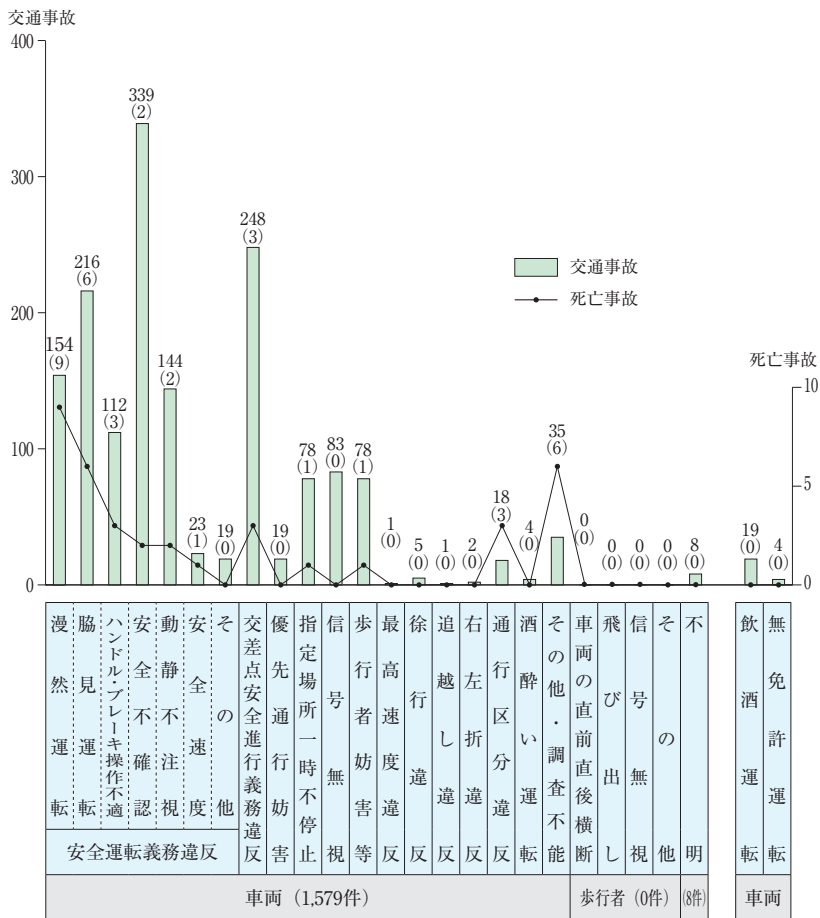
第1当事者の年齢層別・状態別発生状況



(単位：件)

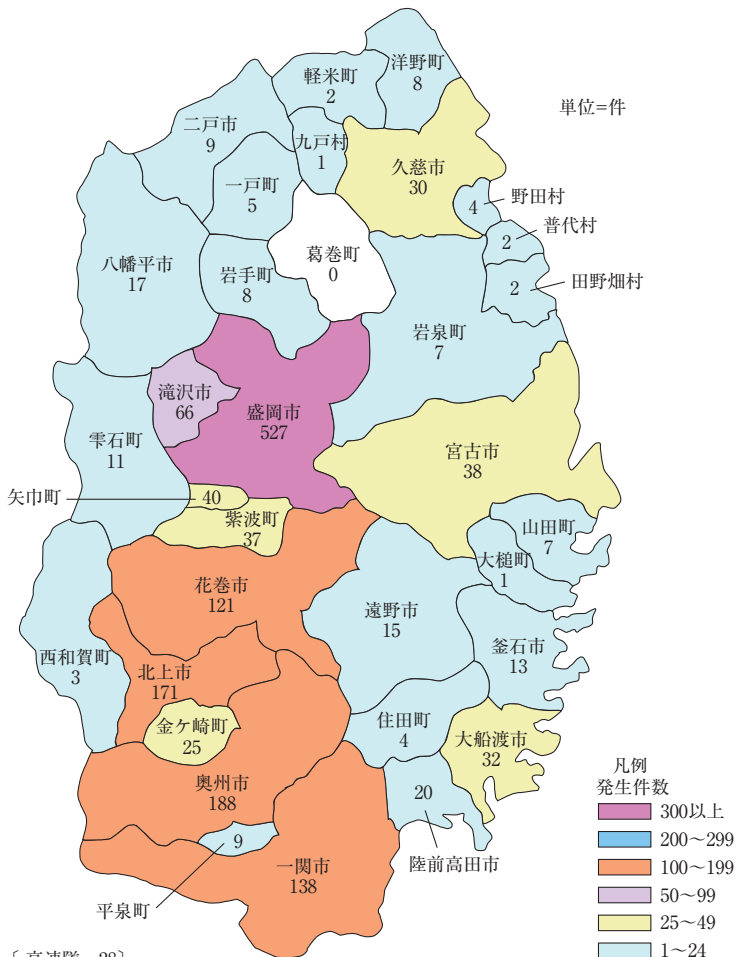
区分 年齢層別	自動車運転中		二輪車運転中		自転車乗用中		歩行中		不明・その他		合計	
	交通事故	死亡事故	交通事故	死亡事故	交通事故	死亡事故	交通事故	死亡事故	交通事故	死亡事故	交通事故	死亡事故
合計	1,554	34	11	1	14	2	0	0	8	0	1,587	37
こども					2						2	0
高校生	1				3	1					4	1
15～19歳	44				1						45	0
20～24歳	134	1	2	1							136	2
25～29歳	103	3									103	3
30～39歳	155	1			2						157	1
40～49歳	223	6	5		2						230	6
50～59歳	240	6	3								243	6
60～64歳	118	3			1	1					119	4
高齢者	65～69歳	142	6								142	6
	70～79歳	257	3			1					258	3
	80歳以上	137	5	1		2					140	5
不明									8		8	0

第1当事者の違反別発生状況



年齢別
違反別

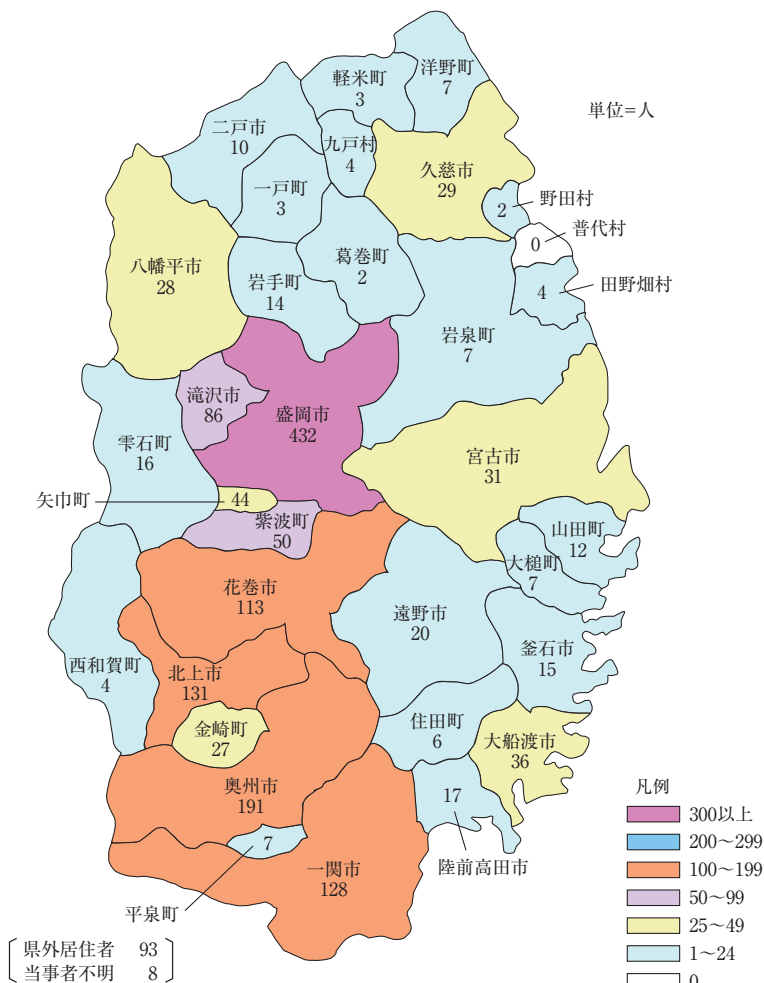
市町村別発生状況



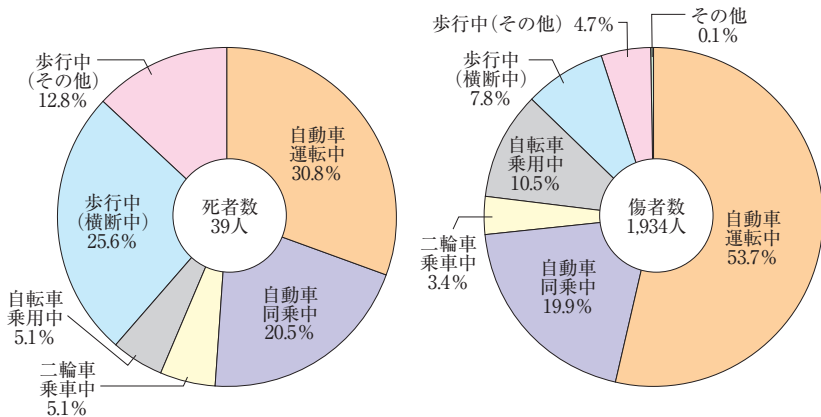
〔高速隊 28〕

※ 各市町村の発生件数は、高速隊で扱った事故を除く。

第1当事者の居住地別発生状況



死傷者の年齢層別・事故時の状態別発生状況



区分	自動車乗車中		二輪車乗車中		自転車乗用中		歩行中		その他		合計		構成率	
	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者
合計	20	1,423	2	66	2	203	15	241	0	1	39	1,934	100.0	100.0
こども	幼児		25					2			0	27	0.0	1.4
	小学生		31			4		14			0	49	0.0	2.5
	中学生		13			12		7			0	32	0.0	1.7
高校生		14			1	64		4			1	82	2.6	4.2
15～19歳		27	1	4		12		2			1	45	2.6	2.3
20～29歳	1	218	1	6		20	1	28		1	3	273	7.7	14.1
30～39歳		236		4		13		23			0	276	0.0	14.3
40～49歳	3	279		13		12	1	24			4	328	10.3	17.0
50～59歳	2	236		18		11	1	19			3	284	7.7	14.7
60～64歳	1	92		6	1	5		20			2	123	5.1	6.4
高齢者	65～69歳	4	83		4	12		13			4	112	10.3	5.8
	70～79歳	1	131		5	19	7	41			8	196	20.5	10.1
	80歳以上	8	38		6	19	5	44			13	107	33.3	5.5

交通死亡事故発生状況

特徴

- ◎ 前年と比較し、交通事故死者数は増加しました。
- ◎ 3月と11月は死亡事故の発生がありませんでした。
- ◎ 昼間と夜間では、ほぼ同数の死亡事故が発生しています。
- ◎ 市町村道での発生が最も多く、次いで主要地方道での発生が多くなっています。
- ◎ 高齢ドライバーに限らず、どの年代でも第1当事者となる死亡事故が発生しています。
- ◎ 死者の6割以上を高齢者が占めています。

●岩手県の死亡事故

	7年	6年	増減数	増減率
件数	37	27	10	37.0
死者数	39	28	11	39.3

●月別

月別	7年		対前年増減数	
	件数	死者数	件数	死者数
合計	37	39	10	11
1月	3	3	0	△1
2月	1	1	△2	△2
3月			0	0
4月	2	2	△2	△2
5月	2	2	0	0
6月	2	2	1	1
7月	2	2	0	0
8月	10	10	8	8
9月	4	4	2	2
10月	5	6	2	3
11月			△3	△3
12月	6	7	4	5

●時間帯別

時間帯別	7年		対前年増減数	
	件数	死者数	件数	死者数
合計	37	39	10	11
0～2	3	4	2	3
2～4	1	1	0	0
4～6	4	4	3	3
6～8	2	2	2	2
8～10	3	3	1	1
10～12	8	9	4	5
12～14	2	2	△2	△3
14～16	2	2	△3	△3
16～18	5	5	1	1
18～20	4	4	0	0
20～22	2	2	2	2
22～24	1	1	0	0
昼間	19	20	2	2
日没	前1時間		△2	△2
	後1時間	4	4	0
夜間	18	19	8	9

- ※ 夜間とは、日没から日の出までの間。
- ※ 日没前後の発生はそれぞれの内数。

●路線別

路線別	区分	7年		対前年増減数	
		件数	死者数	件数	死者数
合計		37	39	10	11
高速道		1	1	1	1
自専道				△2	△2
国 道	小計	6	6	△2	△2
	4号	4	4	3	3
	45号			△2	△2
	46号			△1	△1
	106号			△1	△1
	107号			0	0
	281号			0	0
	282号			△2	△2
	283号	1	1	1	1
	284号			0	0
	340号			0	0
	342号			0	0
	343号			0	0
	346号			0	0
	395号			0	0
	396号	1	1	1	1
	397号			0	0
	455号			△1	△1
	456号			0	0
	457号			0	0
主要地方道		8	9	5	6
一般県道		7	7	5	5
市町村道		12	12	2	2
その他		3	4	1	1

●事故類型別

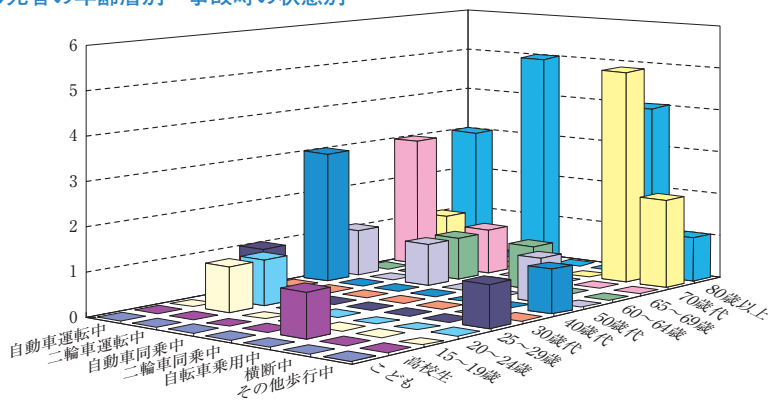
類型別	区分	7年		対前年増減数	
		件数	死者数	件数	死者数
合計		37	39	10	11
人対車両	小計	15	15	7	7
	横断歩道横断中	5	5	2	2
	その他横断中	5	5	2	2
	対面通行中			0	0
	背面通行中	2	2	2	2
	その他	3	3	1	1
車両相互	小計	11	12	4	5
	正面衝突	6	6	4	4
	追突			△1	△1
	出会い頭衝突	4	4	2	2
	その他	1	2	△1	0
車両単独	小計	11	12	△1	△1
	工作物衝突	7	7	0	0
	路外逸脱	4	5	1	1
	転倒			△1	△1
その他			△1	△1	
列車			0	0	

●第1当事者の年齢層別・違反別

違反別	年齢層別	こども	高校生	15 ～ 19 歳	20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 39 歳	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	高齢者			不明	合計	対前年増減数
											65 ～ 69 歳	70 ～ 79 歳	80 歳 以上			
信号無視															0	0
通行区分								1			1		1		3	2
最高速度違反															0	△1
追越し違反															0	0
歩行者妨害										1					1	△2
指定場所一時不停止等											1				1	1
優先通行妨害															0	0
交差点安全進行義務違反						1				1		1			3	1
徐行場所違反															0	0
酒酔い運転															0	△1
過労運転								1							1	1
安全運転義務	ハンドル・ブレーキ操作不適		1			1						1			3	0
	漫然運転				1			3	1		2	1	1		9	8
	わき見運転					1	1		3				1		6	4
	動静不注視				1					1					2	1
	安全不確認									1			1		2	△1
	安全速度									1					1	△1
その他															0	△3
その他								1	1		2		1		5	1
歩行者の原因															0	0
不明															0	0
合計		0	1	0	2	3	1	6	6	4	6	3	5	0	37	10
対前年増減数		0	1	△1	1	2	0	3	3	0	2	△3	2	0	10	

内数	飲酒運転														0	-2
	無免許運転														0	-1

●死者の年齢層別・事故時の状態別



(人)

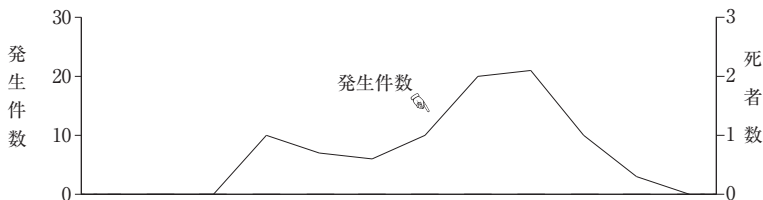
年齢層別	状態別	運転中		同乗中		自乗 転用 車中	歩行中		その他	合計	対前 増減 年数		
		小計	自動車	二輪車	小計		自動車	二輪車				小計	横断中
こども	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	幼児	0			0			0			0		
	小学生	0			0			0			0		
	中学生	0			0			0			0		
高校生	0			0		1	0			1	1		
15～19歳	1		1	0			0			1	1		
20～24歳	1		1	0			0			1	1		
25～29歳	1	1		0			1		1	2	2		
30～39歳	0			0			0			0	0		
40～49歳	3	3		0			1		1	4	1		
50～59歳	1	1		1	1		1	1		3	△1		
60～64歳	0			1	1		1	0		2	△1		
高齢者	小計	7	7	0	6	6	0	12	9	3	0	25	7
	65～69歳	3	3		1	1		0				4	0
	70～79歳	1	1		0			7	5	2		8	△1
80歳以上	3	3		5	5		5	4	1		13	8	
合計	14	12	2	8	8	0	2	15	10	5	0	39	11
対前 年増 減数	1	2	△1	5	5	0	△1	7	4	3	△1	11	

こどもが関係した交通事故

(件数 - 中学生以下のこどもが当事者となった事故の件数)
(死傷者 - 当該事故で死傷したこどもの数)

区分	7年		6年		増 減	
	発生件数	交通事故に占める率	発生件数	交通事故に占める率	数	率
発生件数	87	5.5	82	5.9	5	6.1
死者数		0.0		0.0	0	
傷者数	108	5.6	95	5.6	13	13.7

●時間帯別

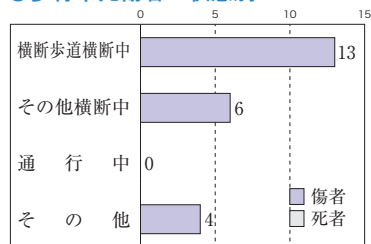


区分	0 ∩ 2	2 ∩ 4	4 ∩ 6	6 ∩ 8	8 ∩ 10	10 ∩ 12	12 ∩ 14	14 ∩ 16	16 ∩ 18	18 ∩ 20	20 ∩ 22	22 ∩ 24	合計
発生件数				10	7	6	10	20	21	10	3		87
死者数													0
傷者数				11	8	9	14	24	29	10	3		108

●死傷者の状態別

状態別	学齡別		小学生		中学生		合計	
	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者
合計	0	27	0	49	0	32	0	108
歩行中		2		14		7	0	23
自転車運転中				4		12	0	16
車両同乗中		25		31		13	0	69
その他							0	0

●歩行中死傷者の状態別

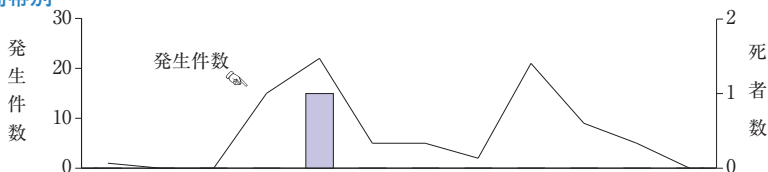


高校生が関係した交通事故

(件数 - 高校生が当事者となった事故の件数)
(死傷者 - 当該事故で死傷した高校生の数)

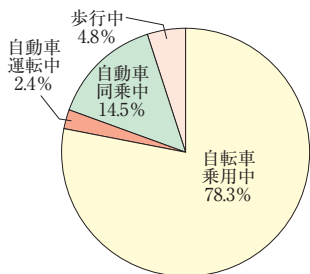
区分	7年		6年		増減	
	発生件数	交通事故に占める率	発生件数	交通事故に占める率	数	率
発生件数	85	5.4	74	5.3	11	14.9
死者数	1	2.6		0.0	1	
傷者数	82	4.2	74	4.4	8	10.8

●時間帯別

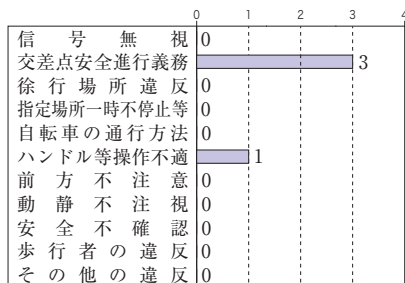


区分	時間帯別	0-2	2-4	4-6	6-8	8-10	10-12	12-14	14-16	16-18	18-20	20-22	22-24	合計
発生件数		1			15	22	5	5	2	21	9	5		85
死者数						1								1
傷者数		1			15	20	6	5	1	21	8	5		82

●死傷者の状態別



●死傷者の違反別



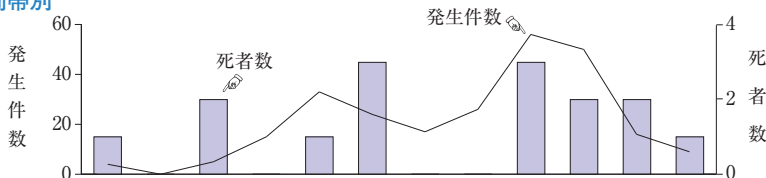
※ 自動車同乗中及び違反なしを除く。

歩行者が関係した交通事故

(件数 - 歩行者が当事者となった事故の件数)
(死傷者 - 当該事故で死傷した歩行者の数)

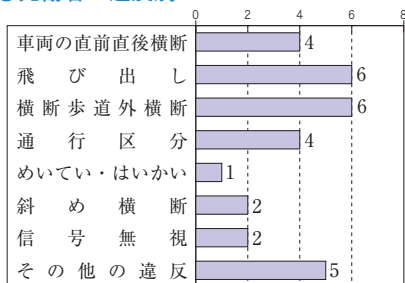
区分	7年		6年		増減	
	発生件数	交通事故に占める率	発生件数	交通事故に占める率	数	率
発生件数	255	16.1	209	15.0	46	22.0
死者数	15	38.5	8	28.6	7	87.5
傷者数	241	12.5	204	12.0	37	18.1

●時間帯別



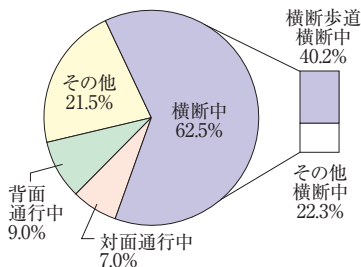
区分	時間帯別	0 ~ 2	2 ~ 4	4 ~ 6	6 ~ 8	8 ~ 10	10 ~ 12	12 ~ 14	14 ~ 16	16 ~ 18	18 ~ 20	20 ~ 22	22 ~ 24	合計
発生件数		4		5	15	33	24	17	26	56	50	16	9	255
死者数		1		2		1	3			3	2	2	1	15
傷者数		3		3	16	32	21	17	26	53	48	14	8	241

●死傷者の違反別



※違反なし、調査不能を除く。

●死傷者の事故類型別

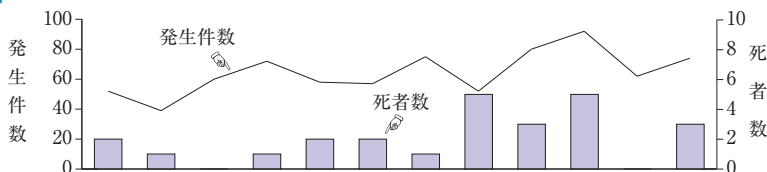


高齢者が関係した交通事故

(件数 - 高齢者(65歳以上)が当事者となった事故の件数)
死傷者 - 当該事故で死傷した高齢者の数

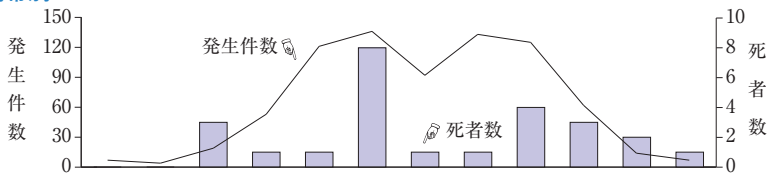
区分	年別	7年		6年		増減	
		交通事故に占める率	交通事故に占める率	数	率		
発生件数		773	48.7	636	45.7	137	21.5
死者数		25	64.1	18	64.3	7	38.9
傷者数		415	21.5	368	21.6	47	12.8

●月別



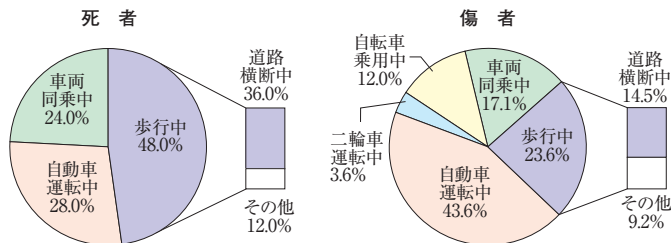
区分	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
発生件数		52	39	60	72	58	57	75	52	80	92	62	74	773
死者数		2	1		1	2	2	1	5	3	5		3	25
傷者数		31	17	32	48	31	26	37	32	50	46	26	39	415

●時間帯別



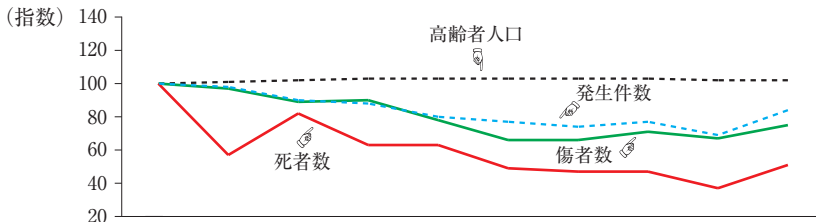
区分	時間帯別	0 ∩ 2	2 ∩ 4	4 ∩ 6	6 ∩ 8	8 ∩ 10	10 ∩ 12	12 ∩ 14	14 ∩ 16	16 ∩ 18	18 ∩ 20	20 ∩ 22	22 ∩ 24	合計
発生件数		7	4	19	53	121	136	92	133	125	62	14	7	773
死者数				3	1	1	8	1	1	4	3	2	1	25
傷者数		3	1	10	26	73	70	55	78	61	29	5	4	415

●死傷者状態別



区分	状態別	運 転 中		自転車乗用中	車 両 同乗中	歩 行 中		その他	合 計
		自動車	二輪車			横断中	その他		
死 者 数		7			6	9	3		25
傷 者 数		181	15	50	71	60	38		415

●年別推移



区分		年別									
		28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
交通事故	発生件数	918	896	828	811	733	710	681	705	636	773
	指数	100	98	90	88	80	77	74	77	69	84
	死者数	49	28	40	31	31	24	23	23	18	25
	指数	100	57	82	63	63	49	47	47	37	51
交通事故	傷者数	552	534	492	498	432	364	363	390	368	415
	指数	100	97	89	90	78	66	66	71	67	75
高齢者人口	高齢者人口	392,662	397,507	401,196	403,563	404,359	405,793	405,247	403,825	402,129	400,034
	指数	100	101	102	103	103	103	103	103	102	102

※ 指数は平成28年を100とした。

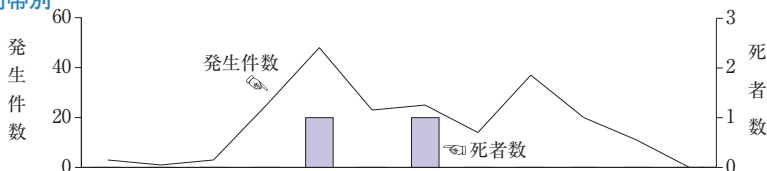
※ 高齢者人口は各年10月1日現在で、岩手県人口移動報告年報による。

自転車が関係した交通事故

(件数 - 自転車当事者となった事故の件数)
(死傷者 - 当該事故で死傷した全死傷者数)

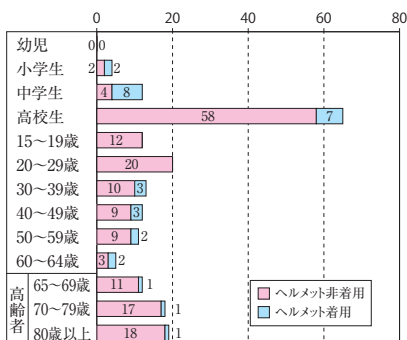
区分	7年		6年		増減	
	発生件数	交通事故に占める率	発生件数	交通事故に占める率	数	率
発生件数	210	13.2	145	10.4	65	44.8
死者数	2	5.1	3	10.7	△1	△33.3
傷者数	210	10.9	145	8.5	65	44.8

●時間帯別



区分	時間帯別	0-2	2-4	4-6	6-8	8-10	10-12	12-14	14-16	16-18	18-20	20-22	22-24	合計
発生件数		3	1	3	25	48	23	25	14	37	20	11		210
死者数						1		1						2
傷者数		3	1	3	26	48	23	24	14	37	20	11		210

●自転車乗用中死傷者の年齢層別



●事故類型別

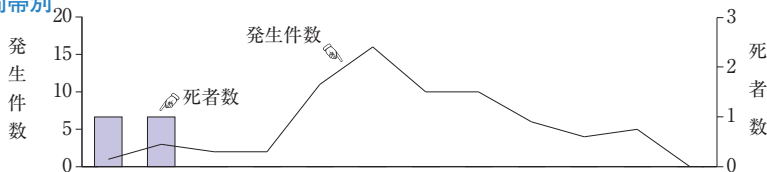
事故類型	件数	構成率
人対自転車	6	2.9
自転車対車両		
小計	198	94.3
正面衝突	6	2.9
追突	5	2.4
出会い頭衝突	105	50.0
追越・追抜時	4	1.9
右・左折時	71	33.8
その他	7	3.3
自転車対自転車	1	0.5
自転車単独		
小計	5	2.4
工作物衝突	2	1.0
転倒	2	1.0
その他	1	0.5
その他		
小計	0	0.0
合計	210	100.0

二輪車が関係した交通事故

(件数 - 自動二輪又は原付が当事者となった事故の件数)
(死傷者 - 当該事故で死傷した全死傷者数)

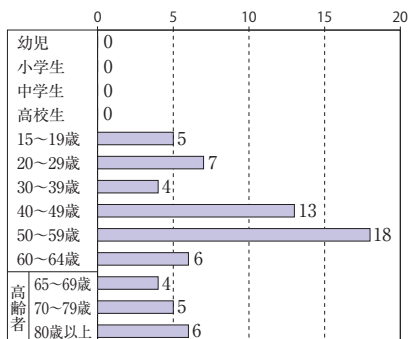
区分	7年		6年		増減	
	発生件数	交通事故に占める率	発生件数	交通事故に占める率	数	率
発生件数	70	4.4	54	3.9	16	29.6
死者数	2	5.1	3	10.7	△1	△33.3
傷者数	71	3.7	56	3.3	15	26.8

●時間帯別



区分	0-2	2-4	4-6	6-8	8-10	10-12	12-14	14-16	16-18	18-20	20-22	22-24	合計
発生件数	1	3	2	2	11	16	10	10	6	4	5		70
死者数	1	1											2
傷者数	1	2	2	2	12	16	11	10	6	4	5		71

●二輪乗車中死傷者の年齢層別



●事故類型別

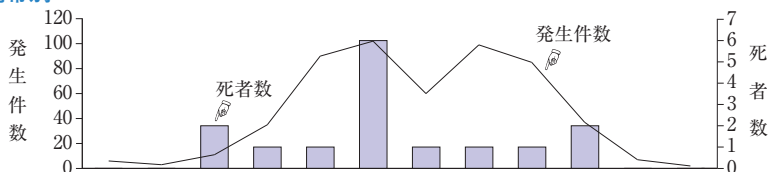
		件数	構成率	うち死者数
二輪車対人	正面衝突	1	1.4	
	追突	9	12.9	
	出会い頭衝突	22	31.4	1
	追越・追抜時	2	2.9	
	左折時	2	2.9	
	右折時	14	20.0	
	その他	4	5.7	
二輪車対二輪車	右折時	9	12.9	
	その他	1	1.4	
二輪車車対車	工作物衝突	2	2.9	1
	路外逸脱	1	1.4	
	転倒	3	4.3	
列	その他		0.0	
	その他		0.0	
合計	70	100.0	2	

高齢ドライバーが関係した交通事故

(件数 - 高齢ドライバーが第1当事者となった事故の件数)
(死者数 - 当該事故で死傷した全死傷者数)

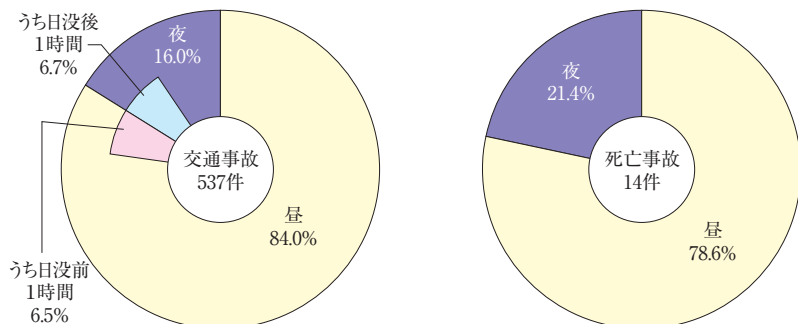
区分	7年		6年		増減	
	発生件数	交通事故に占める率	発生件数	交通事故に占める率	数	率
発生件数	537	33.8	429	30.8	108	25.2
死者数	15	38.5	13	46.4	2	15.4
傷者数	655	33.9	523	30.8	132	25.2

●時間帯別

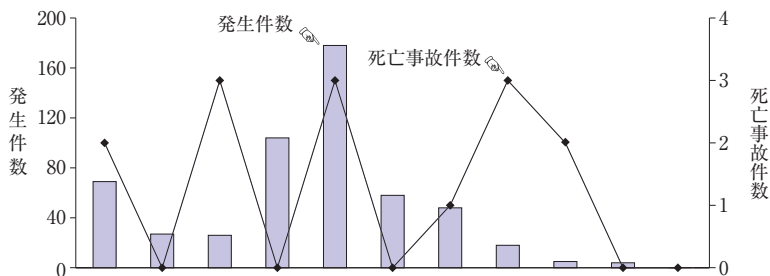


区分	時間帯別	0-2	2-4	4-6	6-8	8-10	10-12	12-14	14-16	16-18	18-20	20-22	22-24	合計
発生件数		6	3	11	35	90	102	60	99	85	37	7	2	537
死者数				2	1	1	6	1	1	1	2			15
傷者数		6	3	10	41	108	134	72	131	97	42	9	2	655

●昼夜別



●事故類型別



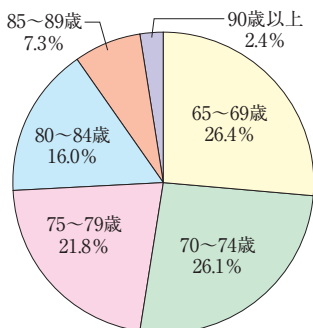
区分 件数	人対車両		車両相互					車両単独			列車	合計
	横断中	その他	正面衝突	追突	出会頭	右左折時	その他	工作物衝突	路外逸脱	その他		
発生件数	69	27	26	104	178	58	48	18	5	4		537
死亡事故件数	2		3		3		1	3	2			14

●危険認知速度別

速度 件数	停止中	10km/h以下	20km/h以下	30km/h以下	40km/h以下	50km/h以下	60km/h以下	70km/h以下	80km/h以下	80km/h超過	合計
	発生件数		140	148	71	73	69	17	3	2	
死亡事故件数		1			2	4	2	1	1		11

※ 調査不能を除く。

●年齢層別



●違反別

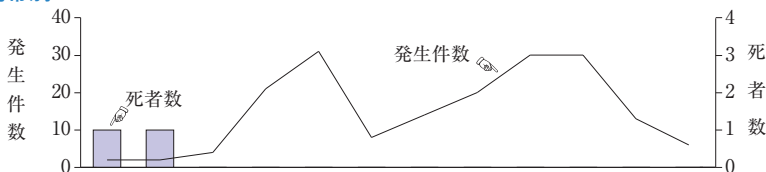
違反別	件数	構成率
漫然運転	45	8.4
わき見運転	72	13.4
交差点安全進行義務違反	98	18.2
安全不確認	118	22.0
ハンドル等操作不適	38	7.1
動静不注意	21	3.9
優先通行妨害等	4	0.7
指定場所一時不停止等	33	6.1
信号無視	22	4.1
歩行者妨害等	37	6.9
安全速度	5	0.9
通行区分	14	2.6
その他	30	5.6
合計	537	100.0

青少年ドライバーが関係した交通事故

(件数 - 青少年ドライバーが第1当事者となった事故の件数)
 (死傷者 - 当該事故による全死傷者数)
 (高校生を除く16~24歳のドライバーを青少年ドライバーとする)

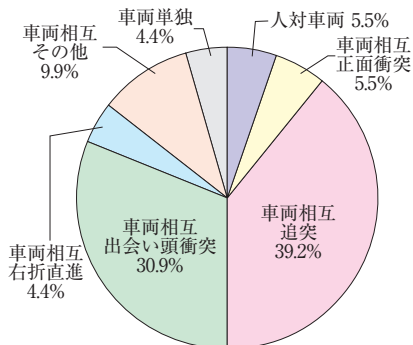
区分	7年		6年		増減	
	発生件数	交通事故に占める率	発生件数	交通事故に占める率	数	率
発生件数	181	11.4	152	10.9	29	19.1
死者数	2	5.1	2	7.1	0	0.0
傷者数	232	12.0	192	11.3	40	20.8

●時間帯別



区分	0-2	2-4	4-6	6-8	8-10	10-12	12-14	14-16	16-18	18-20	20-22	22-24	合計
発生件数	2	2	4	21	31	8	14	20	30	30	13	6	181
死者数	1	1											2
傷者数	2	1	6	24	39	10	17	24	38	44	18	9	232

●事故類型別



●違反別

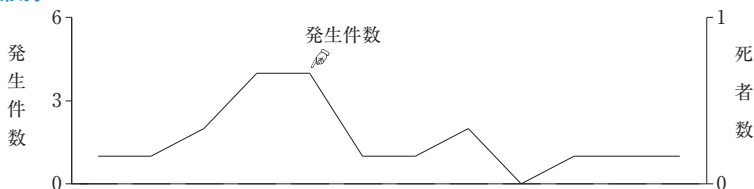
違反別	件数	構成率
漫然運転	23	12.7
わき見運転	23	12.7
ハンドル等操作不適	17	9.4
動静不注視	23	12.7
安全不確認	36	19.9
安全速度	2	1.1
信号無視	11	6.1
交差点安全進行義務違反	15	8.3
指定場所一時不停止等	11	6.1
歩行者妨害等	4	2.2
優先通行妨害等	7	3.9
予測不適		0.0
その他	9	5.0
合計	181	100.0

飲酒運転の交通事故

(件数 - 飲酒運転(第1当事者のみ)を伴う事故の件数)
 (死傷者 - 当該事故による全死傷者数)

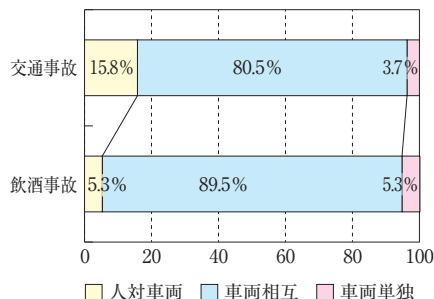
区分	7年		6年		増減	
	件数	交通事故に占める率	件数	交通事故に占める率	数	率
発生件数	19	1.2	16	1.2	3	18.8
死者数		0.0	2	7.1	△2	△100.0
傷者数	22	1.1	21	1.2	1	4.8

●時間帯別



区分	0-2	2-4	4-6	6-8	8-10	10-12	12-14	14-16	16-18	18-20	20-22	22-24	合計
発生件数	1	1	2	4	4	1	1	2		1	1	1	19
死者数													0
傷者数	1	1	2	5	6	1	1	2		1	1	1	22

●事故類型別



●運転した理由(第1当事者)

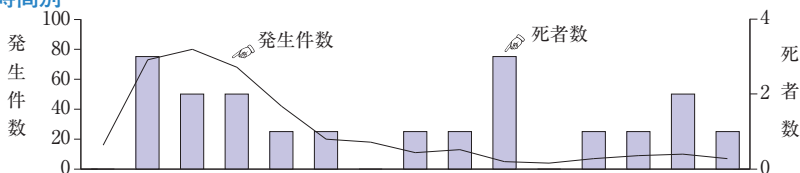
理由	件数	構成率
事故は起こさなかった	11	57.9
帰りの交通手段がなかった	1	5.3
翌日の出勤・仕事に困るから		0.0
同乗者を送るため		0.0
その他	4	21.1
不明	3	15.8
合計	19	100.0

夜間における交通事故

(夜間とは、日没から日の出まで)

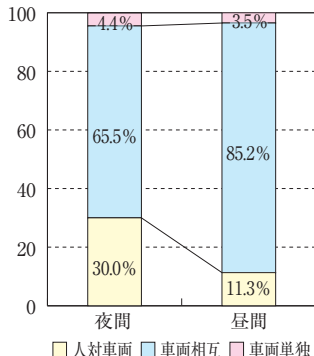
区分	年別	7年		6年		増減	
		発生件数	交通事故に占める率	発生件数	交通事故に占める率	数	率
発生件数		383	24.1	359	25.8	24	6.7
死者数		19	48.7	10	35.7	9	90.0
傷者数		442	22.9	410	24.1	32	7.8

●時間別



区分	16時		17時		18時		19時		20時		21時		22時		23時		0時		1時		2時		3時		4時		5時		6時		合計
	発生件数	死者数	発生件数	死者数	発生件数	死者数	発生件数	死者数	発生件数	死者数	発生件数	死者数	発生件数	死者数	発生件数	死者数	発生件数	死者数	発生件数	死者数	発生件数	死者数	発生件数	死者数	発生件数	死者数	発生件数	死者数			
発生件数	16		73		80		68		42		20		18		11		13		5		4		7		9		10		7	383	
死者数			3		2		2		1		1				1		1		3				1		1		2		1	19	
傷者数	20		84		95		77		52		23		24		11		13		4		5		8		11		8		7	442	

●事故類型別



●違反別 (第1当事者)

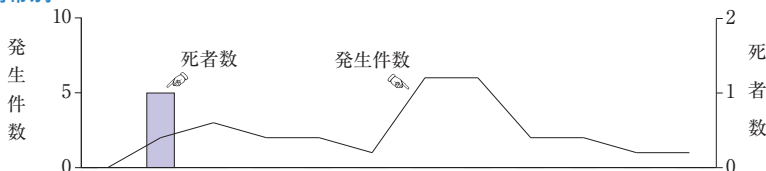
	交通事故		夜間事故		夜間死亡事故
	件数	構成率	件数	構成率	
漫然運転	154	9.7	40	10.4	6
わき見運転	216	13.6	62	16.2	5
ハンドル等操作不適	112	7.1	21	5.5	1
安全不確認	339	21.4	73	19.1	
動静不注意	144	9.1	28	7.3	1
優先通行妨害等	19	1.2	3	0.8	
最高速度	1	0.1		0.0	
安全速度	23	1.4	8	2.1	1
信号無視	83	5.2	25	6.5	
歩行者妨害等	78	4.9	39	10.2	
指定場所一時不停止等	78	4.9	15	3.9	
交差点安全進行義務	248	15.6	49	12.8	1
その他	84	5.3	15	3.9	
不明	8	0.5	5	1.3	3
合計	1,587	100.0	383	100.0	18

高速道路等の交通事故

(高速自動車国道及び指定自動車専用道路で発生した交通事故)

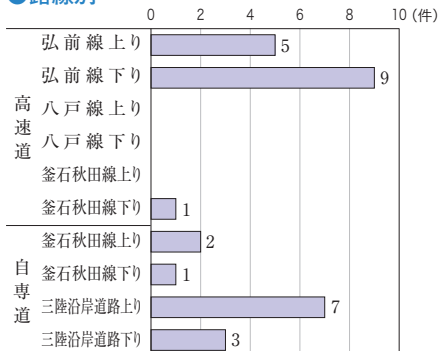
区分	年別	7年		6年		増減	
		発生件数	交通事故に占める率	発生件数	交通事故に占める率	数	率
発生件数		28	1.8	27	1.9	1	3.7
死者数		1	2.6	2	7.1	△1	△50.0
傷者数		40	2.1	29	1.7	11	37.9

●時間帯別



区分	時間帯別	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	合計
		2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	
発生件数			2	3	2	2	1	6	6	2	2	1	1	28
死者数			1											1
傷者数			1	5	3	3	3	7	10	3	2	2	1	40

●路線別



●違反別 (第1当事者)

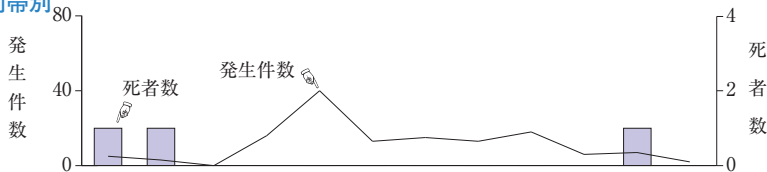
違反別	件数	構成率
漫然運転	5	17.9
わき見運転	6	21.4
ハンドル等操作不適	3	10.7
安全不確認	2	7.1
動静不注視	7	25.0
最高速度		0.0
安全速度	2	7.1
過労等		0.0
その他	3	10.7
合計	28	100.0

安全運転管理者選任事業所職員が関係した交通事故

道路交通法第74条の3の規定により安全運転管理者が選任されている事業所の職員が第1当事者となった交通事故

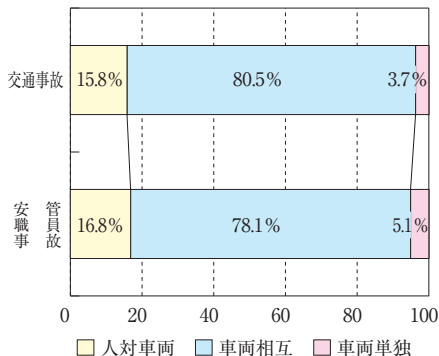
区分	7年		6年		増減	
	発生件数	交通事故に占める率	発生件数	交通事故に占める率	数	率
発生件数	137	8.6	311	22.4	△174	△55.9
死者数	3	7.7	5	17.9	△2	△40.0
傷者数	166	8.6	373	21.9	△207	△55.5

●時間帯別



区分	0-2	2-4	4-6	6-8	8-10	10-12	12-14	14-16	16-18	18-20	20-22	22-24	合計
発生件数	5	3		16	39	13	15	13	18	6	7	2	137
死者数	1	1									1		3
傷者数	4	4		19	44	13	25	14	24	6	11	2	166

●事故類型別



●違反別 (第1当事者)

違反別	件数	構成率
漫然運転	11	8.0
わき見運転	17	12.4
ハンドル等操作不適	17	12.4
安全不確認	31	22.6
動静不注視	15	10.9
優先通行妨害等	1	0.7
最高速度		0.0
安全速度	4	2.9
信号無視	4	2.9
歩行者妨害等	8	5.8
指定場所一時不停止等	5	3.6
交差点安全進行義務	22	16.1
その他	2	1.5
合計	137	100.0

「令和7年度 岩手県交通安全ポスターコンクール」各部の最優秀作品



小学校高学年の部
普代村立普代小学校6年
三田地 春和 さん

中学校の部
滝沢市立滝沢南中学校3年
工藤 英理 さん



～交通事故を防ぐために～

高齢者の交通安全

令和7年中は25人の高齢者の方が交通事故で亡くなっており、交通事故死者の6割以上を占めています。交通事故に遭わないために次のことに注意しましょう。

歩行者のみなさんへ

◆安全な場所を横断しましょう。

- ・信号機に従うほか、横断歩道、地下道、歩道橋などを利用しましょう。
- ・信号機や横断歩道などが無い場合は、見通しの良い場所・夜間は明るい場所を横断しましょう。

◆安全確認を徹底しましょう。

- ・横断する前には、必ず一度止まって、左右の安全を確認し、余裕を持って横断しましょう。
- ・横断途中にも左右の安全を確認しましょう。
- ・特に、横断後半は左側からの車に注意しましょう。



◆自分の存在をアピールしましょう。

- ・外出時は、白色や黄色などの明るい色の服を身につけましょう。
- ・反射材やLEDライトを活用し、自分の存在をドライバーにアピールしましょう。

ドライバーのみなさんへ

◆交通事故が多い場所

- ・自宅付近や通り慣れている道路
- ・郊外の道路
- ・交通量が比較的少ない交差点
- ・夕暮れ時の市街地

◆安全運転のポイント

- ・通り慣れた道路、交通量が少ない交差点での油断や優先意識は禁物です。「人が飛び出してくるかも。」「自動車が進行してくるかも。」といった、危険を予測する「かも運転」を励行しましょう。
- ・一時停止標識のある交差点では確実に一時停止しましょう。また、見通しの悪い交差点でも徐行や一旦停止して左右の安全を確認しましょう。
- ・運転操作に余裕を持ち、アクセルとブレーキの踏み間違いには、十分注意しましょう。
- ・体調不良は運転に影響します。具合が悪い時には運転を控えましょう。運転中に具合が悪くなった場合は、安全な場所に車を止め、運転を中止しましょう。



◆運転免許証の自主返納

- ・運転免許証をお持ちの方で、
高齢のため運転に自信がなくなった
身体の不調等で運転に不安がある
交通事故を何度も起こしている
家族に心配されている
など、運転に少しでも不安を感じている方は、申請により運転免許証を返納することができます。

◆安全運転相談ダイヤル

- ・シャープ ハレバレ # 8080 (通話料は利用者負担)
高齢や病気等で運転を続けることに不安を感じたら、安全運転相談ダイヤルに相談しましょう。

こどもの交通安全

家庭で交通安全について話し合い、こどもを交通事故から守りましょう。

◆こどもの特性を知りましょう。

- ・言葉だけでは、理解できない場合があります。
- ・夢中になると周りのものが目に入らなくなります。
- ・物陰で遊ぶ傾向があります。
- ・大人の真似をします。

◆交通安全指導のポイント

- ・こどもは一度では覚え切れない場合が多くあります。あれもこれも欲張らず、わかりやすい言葉で的をしぼり、繰り返し教えてみましょう。
まず、「止まる、見る、待つ」の基本行動をしっかり習慣づけさせましょう。
- ・車の特性を理解させることが大切です。
車はすぐに止まれないことを教え、飛び出しの危険性を理解させましょう。
- ・こどもの視点は大人に比べると低く、また視野が狭くなっています。
こどもの目の高さ、見える範囲に合わせて危険な場所や安全な歩き方を教えましょう。



◆大人が手本を示しましょう。

- ・こどもは大人の行動を注意深く見ており、良いことも悪いことも大人のすることをよく真似します。
- ・こどもの周りにいる大人が日頃から交通ルールを守り、正しい交通マナーを実践して、こどもに手本を示しましょう。

「夕暮れ時・夜間の交通事故防止」

夕暮れ時（16時～）・夜間に交通事故が多発しています。

夕暮れ時・夜間の交通事故を防止するため、

- ①ライトの早め点灯、原則上向きライト（ハイビーム）走行
- ②反射材やLEDライト等の着用
- ③右からの横断者、左からの車に注意

の「3(サン)ライト」を実践し、夕暮れ時・夜間の交通事故を防止しましょう。

★「ライトの早め点灯」と「原則上向きライト（ハイビーム）走行」

夕暮れ時は日没前からライトを点灯する「ライトの早め点灯」、夜間は対向車や先行車がないときの「原則上向きライト（ハイビーム）走行」により、交通事故を防止しましょう。

(注：対向車と行き違うとき、他の車両等の直後を通行するとき、交通量の多い市街地の道路などでは、ライトを下向き（ロービーム）にするなど、こまめな切替えに努めましょう。)

日没時刻とライト点灯時刻

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
日没時刻	16:22	16:55	17:27	17:59	18:29	18:57	19:07	18:49	18:07	17:19	16:34	16:12
ライト点灯時刻	午後4時			日没時刻の約30分前					午後4時			

※令和8年毎月1日の岩手県盛岡市の日没時刻。

※9月21日から3月31日までの間は、午後4時からライトを点灯しましょう。

◆夕暮れ時の危険性

- ・暗くなるにつれて、周りが見えにくくなります。
- ・仕事が終わる安堵感や疲労感から、注意力が散漫になりがちです。
- ・自宅や会社に早く到着したいという急ぐ気持ちから、スピードが速くなり、安全確認がおろそかになる場合があります。
- ・帰宅などで交通量が増加します。

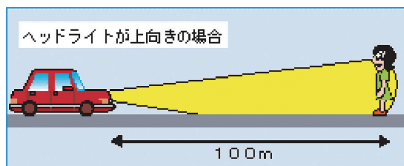
◆「ライトの早め点灯」の効果

- ・ドライバーの視認性を高めます。
- ・他の車両や歩行者などに、自分の存在を知らせることができます。
- ・ライトのスイッチを入れることで、ドライバーの安全運転意識の向上につながります。

◆「ハイビーム」と「ロービーム」の違い

- ・照射距離が異なります。
下向き（ロービーム）～約40メートル先の障害物が確認できます。
上向き（ハイビーム）～約100メートル先の障害物が確認できます。





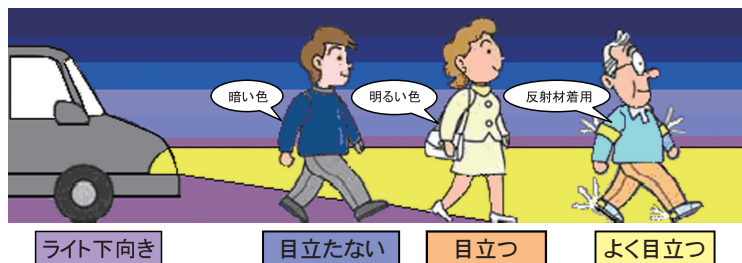
- ・照射範囲が異なります。
下向き（ロービーム）～対向車両の幻惑防止のため、対向車線側の照射範囲が狭くなっています。
上向き（ハイビーム）～左右対称に照射し、照射範囲が広がっています。
- ・夜間に対向車や先行車がいる、幻惑防止のために下向き（ロービーム）で走行する場合は、速度を落とし、十分注意して走行しましょう。

★歩行者は反射材等を活用しましょう

- ・夜間、歩行者からは近づいてくる自動車のライトが見えている場合でも、ドライバーからは歩行者が見えていないことがあります。
- ・夜間の外出時には明るい色の服装を心がけ、靴・カバンなどに反射材やLEDライトを着用して、自分の存在を周囲に示して交通事故に遭わないようにしましょう。

◆反射材の効果

- ・夜間、ドライバーが見える範囲は、自動車のライトの照射範囲内に限られます。
反射材はわずかな光でも発光源に光を返す性質があるため、ライトの照射範囲内にいる歩行者が反射材を着用している場合は、車のライトを反射し歩行者の存在をドライバーに知らせることができます。



◆反射材等の種類

- ・反射材にはシールタイプやキーホルダータイプなどがあります。
- ・反射材等はホームセンターや交通安全協会等で販売しています。

キーホルダー型	シール型	タスキ型	LEDライト
			

◆反射材はどこにつけたらいいの？

・靴や足など体の下の方や、腕など動きのある箇所につけると効果的です。

◆右方からの横断者に注意

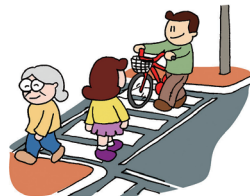
- ・令和7年中、夜間、道路横断中に交通事故で亡くなった方は7人でした。そのうち車両進路から見て右方から左方に横断中が6人となっています。
- ・令和7年中の死亡事故で、夜間に道路横断中の歩行者と衝突した車のライトは全てが下向きでした。原則上向きライトでの走行を心掛け、危険を早期に発見しましょう。

自転車の交通安全

自転車のルールを正しく理解し、自転車を安全に利用しましょう。

◆自転車安全利用五則

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用



◆乗車用ヘルメットの着用について

- ・全ての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。自転車を利用する時は万が一の事故から大切な命を守るため、ヘルメットを着用しましょう。
- ・児童や幼児の保護者の方は、児童や幼児が自転車を運転するときや、未就学児を自転車に同乗させるときは、乗車用ヘルメットをかぶらせるようにしましょう。



◆安全走行のポイント

- ・自転車に乗る前には、しっかり点検をして装備の不備や故障がないことを確認しましょう。
- ・発進時や進路変更時は左右だけでなく、後方の安全も確認しましょう。
- ・信号がない交差点を通行するときは、一時停止して安全を確認するようにしましょう。

- ・「止まれ」の標識があるときは、必ず一時停止し、近づいてくる車がないことを確認しましょう。
- ・青信号で交差点を通過するときでも、交差点の状況を広く見渡しながらか通行しましょう。
- ・「自転車横断帯」のある場所では、自転車横断帯を横断しましょう。
- ・歩行者が多くいる場合は、自転車を降りて押して歩きましょう。

◆自転車利用者の事故発生リスク

- ・自動車では歩道を通行中に前方からきた歩行者と衝突して転倒させ、重傷・後遺障害を負わせた結果、多額の損害賠償を負うことになった事故も発生しています。万が一の事故に備え、自転車利用者も保険に加入しましょう。

◆自転車の整備点検・損害賠償責任保険（TSマーク）

- ・自転車安全整備士のいる自転車店で普通自転車の点検整備を受けると、点検整備済みのTSマークが貼付されます。（有料）
- ・TSマークには、点検日から1年間有効の「傷害保険」や「賠償責任保険」が付いています。
- ・自転車の点検・整備を促進して事故防止を図るとともに、万が一事故が発生した場合の被害者救済に資するために設けられたものです。



飲酒運転を根絶しましょう

- ・令和7年中の飲酒運転による人身交通事故は19件発生しましたが、死亡事故の発生はありませんでした。また、飲酒運転の検挙件数は275件でした。
- ・飲酒運転は、重大な犯罪です。みんなで飲酒運転を根絶しましょう。



◆飲酒運転4（し）ない運動

- ・運転するなら酒を飲まない。
- ・運転する人に酒を提供しない。
- ・酒を飲んだ人に車を提供しない。
- ・酒を飲んだ人の車に同乗しない。

◆飲酒運転罰則

酒酔い運転・・・ 5年以下の拘禁刑又は100万円以下の罰金

酒気帯び運転・・・ 3年以下の拘禁刑又は50万円以下の罰金

※上記刑事罰の他に、運転免許の取消しや停止などの行政罰も科されます。

※飲酒運転の車に同乗すること、お酒を飲んだ人に車を提供すること、運転をする人にお酒を提供することも処罰の対象になります。

歩行者を交通事故から守りましょう

横断歩道やその付近での重大交通事故が増えています。

◆横断歩道に近づいた場合

人や自転車がいないと明らかな場合以外は、横断歩道の手前で停止できるように速度を落としましょう。

◆横断しようとしている人がいる場合

横断している・しようとしている人がいる場合は、横断歩道の手前で必ず停止しましょう。



◆交差点を通る場合は

歩行者・自転車に気を配るとともに、交差点の状況に応じて安全な速度と方法で進行しましょう。

シートベルト・チャイルドシートの着用は義務です

令和7年中、自動車乗車中の死者20人のうち4人がシートベルトを締めていませんでした。

なお、シートベルトを締めていなかった4人のうち3人はシートベルトを締めていれば生存可能だったと推定されます。

◆全席シートベルトの着用が義務付けられています。

後部座席のシートベルト着用は、非着用時よりも安全性が3倍も高くなります。

全ての座席でシートベルト・チャイルドシートを正しく着用しましょう。

◆チャイルドシートの種類

チャイルドシートは、基本的に乳児用、幼児用、学童用の3種類に分かれます。こどもの成長や体格に合わせて、チャイルドシートを使い分けましょう。

乳児用ベッド	幼児用シート	学童用シート
		
体重10kg未満 身長70cm以下 新生児～1歳くらい	体重9～18kg程度 身長100cm以下 1～4歳くらい	体重15～36kg程度 身長135cm以下 4～10歳くらい

※体重・身長・年齢はあくまでも目安であり、製品によって異なります。

◆妊娠中の方のシートベルトの正しい着用

妊娠中の方も、シートベルトを正しく着用することによって、交通事故の被害を軽減し、母体と胎児を守ることができます。ただし、妊娠期間の違いや体格の個人差もありますので、医師に相談してから着用して下さい。

地域交通安全活動推進委員制度

◆概要

地域交通安全活動推進委員は、道路交通法の規定により公安委員会の委嘱を受けて、住民への交通安全教育、高齢者・障がい者その他その通行に支障のある方の通行の安全を確保するための方法等について、住民の理解を深める運動の推進と地域における交通の安全と円滑に資するための活動を行っています。

◆任期

任期は2年です。(再任を妨げません。)

◆身分と報酬

地方公務員法に規定する非常勤の特別職の地方公務員です。

地域交通安全活動推進委員に報酬は支給されません。

◆委嘱と活動区域等

公安委員会が、県内の各警察署長から管轄区域内に居住又は勤務し活動区域の交通の状況に精通していると認められる方の推薦を受け、委嘱しています。活動区域は推薦を受けた警察署の管轄区域です。

◆活動内容

道路交通法に定められています。

- 1 適正な交通の方法及び交通事故防止についての交通安全教育活動
- 2 高齢者、障がい者その他の通行に支障のある者の通行の安全を確保するための方法について住民の理解を深めるための運動の推進
- 3 適正な駐車及び道路の使用方法について住民の理解を深めるための運動
- 4 特定小型原動機付自転車又は自転車の適正な通行方法について住民の理解を深めるための運動
- 5 地域における交通の安全と円滑に資する事項について
 - ・広報及び啓発をする活動
 - ・地域で活動する団体又は個人に協力を要請する活動
 - ・住民からの相談に応じ、必要な助言・援助を行う活動
 - ・地域の活動に協力し、又はその活動を援助する活動
 - ・上記の活動を行うため、地域における交通の状況について実地に調査する活動



交通安全教育活動



飲酒運転根絶広報啓発活動



自転車街頭指導活動

安全運転管理者制度

安全運転管理者制度は、事業所等における安全運転の確保を図るための制度です。

◆安全運転管理者等の選任を必要とする自動車台数

○安全運転管理者

- ・乗車定員11人以上の自動車 1台以上
- ・その他の自動車 5台以上
(その他の自動車…乗用車、貨物車、大型・小型特殊自動車、大型・普通自動二輪車(第一種原動機付自動車を除く)。なお、普通自動二輪車は1台を0.5台として計算。)
- ・自動車運転代行業者は、自動車の台数に関係なく営業所ごとに選任



○副安全運転管理者

- ・自動車を20台以上40台未満 副安全運転管理者 1人
以降20台を超えるごとに1人を追加選任
- ・自動車運転代行業者は、
随伴用自動車10台以上20台未満 副安全運転管理者 1人
以降10台を超えるごとに1人を追加選任

◆安全運転管理者の業務

- 運転者の状況把握
- 安全運転確保のための運行計画の作成
- 長距離、夜間運転時の交替要員の配置
- 異常気象時等の安全確保の措置
- 点呼などによる過労、病気その他正常な運転をすることができないおそれの有無の確認と必要な指示
- 運転者の酒気帯びの有無の確認
(目視で確認するほか、アルコール検知器を用いた確認)
- 酒気帯びの有無の確認内容の記録・保存、アルコール検知器の常時有効保持
- 運転日誌の備え付けと記録
- 運転者に対する安全運転指導



令和8年度 正しい交通ルールを守る県民運動実施要綱

- 期 間 令和8年4月1日から令和9年3月31日までの1年間
- 運動の基本 「高齢者の交通事故防止」
「こどもの交通事故防止」
- 重点項目 運転者の歩行者保護意識の醸成と道路横断者の交通マナーの向上
ライトの早め点灯・反射材用品等の着用
飲酒運転（酒酔い運転・酒気帯び運転）の根絶
自転車の安全利用の推進
スピードダウンの徹底

●季節運動

運動の名称	実施期間	運動の重点
春の全国交通安全運動	4月6日(月)から 4月15日(水)まで の10日間	交通対策本部決定に準ずる。 (スローガン)「おまじない 自分を守る みぎひだり」
夏の交通事故防止県民運動	7月15日(水)から 7月24日(金)まで の10日間	①暑さなどによる過労運転の防止 ②高齢者と夏休み中のこどもの交通事故防止 ③飲酒運転の根絶 ④全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 (スローガン)「ベルト締め 親子の絆も 結び付く」
秋の全国交通安全運動	9月21日(月)から 9月30日(水)まで の10日間	交通対策本部決定に準ずる。 (スローガン)「黄昏に 一番星の 前照灯」
冬の交通事故防止県民運動	12月15日(火)から 12月24日(水)まで の10日間	①スピードダウンの徹底 ②高齢者と冬休み中のこどもの交通事故防止 ③飲酒運転の根絶 ④冬道用タイヤ装着の徹底 (スローガン)「急ぐほど 狭まる視野と 増すリスク」

●推進期間

運動の名称	実施期間	推進の重点
自転車の安全利用推進期間	5月1日(金)から 5月31日(日)まで の1か月間	①歩行者等に配慮した安全利用と全ての自転車利用者によるヘルメットの着用促進 ②飲酒運転、携帯電話使用、信号無視、指定場所一時不停止等の危険な行為の禁止 ③自転車損害賠償責任保険等への加入促進 (スローガン)「ヘルメット かぶって安全 いきます！」

●日を定めて行う交通安全活動

運動の名称	実施期間	趣旨
岩手県交通安全の日	毎月1日	月の初めに交通安全意識を新たにし、一日無事故と月間無事故を誓い、県民総ぐるみで交通事故防止を推進することを目的とする。
岩手県自転車安全指導の日	毎月8日	自転車による交通事故と歩行者の被害を防止するため、適正な利用の指導を推進することを目的とする。
岩手県シルバー交通安全指導の日	毎月17日	高齢者の交通事故防止と高齢者が安全に住める交通環境を確保するための諸対策について、総合的に推進することを目的とする。
交通事故死ゼロを目指す日	4月10日(金) 9月30日(水)	同時期に実施する「全国交通安全運動」の趣旨、重点等を周知し、交通安全行動を促す。

令和8年全国交通安全年間スローガン

- ★ **運転者（同乗者を含む）に呼びかけるもの**
急ぐほど 狭まる視野と 増すリスク
- ★ **歩行者・自転車利用者に呼びかけるもの**
親を見て 子供も止まる 赤信号
- ★ **子どもたちに交通安全を呼びかけるもの**
車から ぼくたちみえない 手をあげよう

令和8年度岩手県交通安全年間スローガン

「ゆっくりと ひろ～い岩手 安全に」



【交通事故発生マップ】